

やまだ文芸広場

・霜柱をきにもせず
大地を押し上げ顔を出し
ひだまりで命育くむバツケのつぼみ
川辺りに横たる一枚が
凍てつく水にしたたりて
朝日をあびて輝き放つ樹氷の華よ

鳴田 (豊間根・?)

・この寒さ 不孝者奴が居りどころ
いたずらに 過去を悔やむこと勿れ
甘き未来に望みかけるな

内館 洋一 (飯岡・72)

桜の花咲く
笑顔満開
桜の花、満開
福幸の桜の花が、咲クカラ…

佐藤 啓子 (船越・37)

□□□□□□

みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ
〒028-1392 (住所不要) 山田
町役場総務課情報係 (☎82-
3111内線417) へどうぞ。



弥生月 (三月)

暦の上では節分、立春と過ぎて、桜前線のニュースが聞かれる頃となりましたが、旧暦では、まだ正月気分が抜けやらない季節風景です。テレビなどを見てみると、天気予報などにはまだ雪ダルマのマークが見られる事もあります。けれども日一日と間違はなく春の足音は確実に聞こえて来るような感じは疑いのないところですよ。

そして、4回目のあの忌わしい「3・11」が何喰わぬ風景でやって来るのです。私事で恐縮ですが、義弟といこの娘二人が未だに見つかず行方不明のままです。3月11日が来るごとに、どこにどうしているのか、寒かろう苦しかろう、一日も早く見つかってほしいと願うも叶わず今なお不明のままです。



自分ばかりではなく、行方不明の方がたくさんいることを思うと、個人的に捜索をするには限界があります。今なお警察官の皆さまが、月命日に懸命の捜索を続けられていることに感謝をしながら、追悼の念を捧げる事をもってみ霊を安らげることしかできない自分がふびんでありません。

生命の大切さ、津波ばかりでなく自然災害時には、いち早く安全な所へ避難することが何よりも優先することを心掛けたいものです。自分の生命は自分でしっかり守って落ちついて行動をとり、関係者に即連絡をとるようにして犠牲者にならないようにしたいものです。

西館 隆 (船越・81)

長老の話には 無駄はない

早起きは三文の徳……。子ども頃、長老たちの雑談でよく聞いたことわざ。私も高齢者・長老の部ですが、後世に残るお話ができるかな。

早朝のしじま、ラジオに寄せられるお便り時間を楽しみに、こたつで聞いております。私たちの地方は、まだ冬の最中なのに、心はずむ春の訪れの桜の花便り、カエルの卵をみつけたことや、手作りのひな壇を飾った、

町長室から

雪の少ない冬である。暖かい冬でもある。昨年は、2月の週末に2度ほど大雪に見舞われた。震災前と比べ作業員の方々も連日復興作業に追われ、体を休めたいところに大雪である。作業員の方々の高齢化もあるのではとのことである。しかし雪は漁業、農業には必要なものでもある。春先の海草の生育には鉄分、ミネラルを多く含んだ雪解け水が必要なのである。自然のなせることとはいえ、いいあんばいに降らして頂きたいものである。▼フリージャーナリストの後藤健二さんが、シリアで被害された。後藤さんは震災発生の日後、当町に足を運んでいる。あの惨状を自分の目で確かめたかったのだろう。また被災地の子どもたちへの思いが、山田に足を向けさせたのかもしれない。心優しく勇気ある人であった。その後藤さんが被害されたのだ。心よりご冥福を祈るばかりである。

山田町長 佐藤 信逸

東日本大震災追悼ライブ お気軽にご来場ください



開催日 3月10日(火)

時間 午後1時開場、1時半開演

場所 龍昌寺本堂 (後楽町)

出演者

☆松本哲也さん (ミュージシャン)

☆NORISHIGEさん (ミュージシャン)

☆桂枝太郎さん (落語家)

龍昌寺において「東日本大震災追悼ライブ」が行われます。入場無料となっておりますので、皆さんお気軽にご来場ください。

◆問い合わせ 社会福祉法人三心会(佐藤 ☎82-3137)へ。

ほっこりするお便り、庭の梅のつぼみに「めじろ」がきているのを眺めて、風邪をひくからと家主さんが声を掛けたお話しに、私までが「三文の徳」幸福感に包まれました。

ラジオから毎朝の童謡、唱歌、抒情歌を聞き歌詞に誘われ、あんなこと、こんなこと思いついてる。春になると麦畑に霜で浮いているのを両親と三人で小さい地下足袋を履き踏むとサクツサクツと



足元から脳裏まで今でも忘れられないふるさとの一コマ。朝のひとときに和み、きょうの始まり。

菊地 サカエ(織笠・80)



赤繭 (長崎・14)

イラストコーナー

投稿写真



「吉里吉里から山田を撮影」
山の内弁当 (船越・?)

文芸作品やイラスト、写真、メッセージなどを募集

「みんなのスペース」では皆さんの「投書」「文芸(俳句、短歌、川柳、詩など)」「イラスト」「写真」を募集しています。下記の規定を確認の上、どしどしご投稿ください。

▷投稿規定

- ①住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、ペンネーム・匿名での掲載を希望する方は、その旨を付け加えてください。
- ②営利・政治的活動を目的としたものや特定の個人・団

- ③400字を超える投書は添削することがあります。
 - ④写真は、1枚(プリントデータ)にタイトル、コメント(30字程度)を添えて、郵送、持参またはEメール(info@town.yamada.iwate.jp)で応募ください。
 - ⑤毎月15日を過ぎて届いた作品については、次の月の1日号に掲載できない場合があります。
- ◆宛先・問い合わせ 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報係(☎82-3111内線417)へどうぞ。